



桂川っ子

VOL.16

全国体力・運動能力調査結果から

桂川町教育委員会
教育長 佐谷 千香子

平成二十年度に文科省は、全国の小学五年生・中学二年生の全員を対象に、初の「全国体力テスト」を行いました。調査種目は八種目です。その結果を平成二十一年一月二十一日に発表しました。その結果は、次のとおりです。

「全国体力テスト」九州各県の結果

| | 小5男子 | 小5女子 | 中2男子 | 中2女子 |
|------|-----------|-----------|-----------|-----------|
| 福岡 | 53.2 (38) | 53.0 (41) | 39.6 (40) | 45.5 (41) |
| 佐賀 | 54.2 (27) | 54.3 (31) | 42.7 (15) | 48.8 (20) |
| 長崎 | 55.2 (13) | 56.1 (17) | 41.6 (26) | 48.8 (20) |
| 熊本 | 55.5 (11) | 56.3 (15) | 41.2 (29) | 48.4 (23) |
| 大分 | 53.6 (32) | 53.0 (40) | 39.7 (39) | 45.1 (43) |
| 宮崎 | 56.0 (6) | 56.4 (13) | 43.6 (6) | 49.6 (14) |
| 鹿児島 | 53.4 (34) | 54.3 (30) | 40.7 (34) | 47.2 (33) |
| 山口 | 54.3 (24) | 54.9 (25) | 40.3 (35) | 47.8 (31) |
| 全国平均 | 54.2 | 54.8 | 41.5 | 48.4 |

※公立校のみ。()は全国順位。満点は80点。

「全国体力テスト」上位県

| | 小5男子 | 小5女子 | 中2男子 | 中2女子 |
|---|------|------|------|------|
| 1 | 福井 | 福井 | 千葉 | 千葉 |
| 2 | 秋田 | 秋田 | 福井 | 福井 |
| 3 | 新潟 | 新潟 | 秋田 | 茨城 |

【調査種目】

- ①握力 ②上体起こし ③前屈 ④反復横とび
⑤20mシャトルラン(中二は持久走のどちらか)
⑥50m走 ⑦立ち幅とび
⑧ソフトボール投げ(中二はハンドボール)

福岡県は全国平均を下回るといった結果になりました。
都道府県の上位は、男女とも小五は①福井②秋田、中二は①千葉②福井です。上位に入った福井県、秋田県は全国学力テストの各教科でも一・二位を占めていました。

毎日朝食をとり、八時間以上眠っている児童の体力の合計点が高い傾向がみられ、生活習慣が大変影響しているという結果が出ました。外で遊んだり、家の手伝いをしたり、普通に体を使うことも大変大切だといわれています。

どうぞご家庭でしっかりと話し合ってください。

社会化の場所としての学校

桂川小学校校長 本田 義隆

「社会化」辞書によると【①諸個人間の相互作用により社会が形成される過程。②個人が集団の成員として適合するようになること。】と書かれています。

小学校は、同年齢の児童が影響し合い、学級や学年、学校全体をつくりあげていきます。そのとき、個人は、集団の成員として成長していくことが期待されています。

このことから、学校は社会化の場所であるのです。

社会化の場所である以上、児童にとって何が重要な因子であるかを考え、実行していくことが大切になります。

学校の重点目標です。

本校では、いきいき桂川っ子事業に基づき生活習慣づくりの浸透に努めます。桂川中学校ではいけないことは、小学校においてもしてはいけないのです。

児童は、桂川小学校の児童というステータスを持っています。教えられる存在、教えられる立場なのです。

書く力、読む力をつけます。

「めんどくさい」という児童が多くなっています。社会化のプロセスには、くり返すこと、コツコツやること、友とともに少しずつ進めることがあります。書く

こと、読むことは、耐性を培います。「めんどくさい」への挑戦です。そして、人を大切にする技能を育てます。社会化の場所。日々考え、行動することが大切です。

教えられる存在、めんどくさいことに挑戦する存在。

友に学び、友とともに考える。人との相互作用による成長。社会化の場所として学校は、人が人として成長する場所にならなくてはなりません。



▲桂川小・東小合同の「子どものためのクラシックコンサート」で、演奏に聞き入る子どもたち。(29ページに関連記事有)